

拡張されたボロミアン環の Alexander 多項式 とその分類

杉村真之介

大阪市立大学 前期博士課程 2 年

ボロミアン環の成分をそれぞれ X, Y, Z とします. X 成分と Y 成分の交点の一方を $2l + 1$ 回, もう一方を $-(2l + 1)$ 回 half-twist し, 同様に Y 成分と Z 成分の交点を $2m + 1$ 回, $-(2m + 1)$ 回, Z 成分と X 成分の交点を $2n + 1$ 回, $-(2n + 1)$ 回 half-twist した絡み目 L についての Alexander 多項式や性質を調べ, 現在はこの絡み目の分類をしています.